

萌 芽 広 報

第4号

令和4年1月発行

萌芽の由来：新しい物事が起こりはじめること。また、物事の起こるきざし。



12/8 年末お茶とお菓子を楽しむ会

クリスマスムードを演出した食堂で、好みの飲み物とケーキを頂き、1年間を振り返った写真をスライドショーで鑑賞しながら、楽しい語らいのひと時を過ごしました。



社会福祉法人秋田県社会福祉事業団
障害者支援センター御所野

〒010-1412

秋田県秋田市御所野下堤五丁目1番4号

TEL : 018-838-5607 / FAX : 018-838-5608

MAIL : center@fukinoto.or.jp



新年のご挨拶



所長 村山 紀枝

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
皆様のお力添えで無事新しい年を迎えることが出来ました。
この場をお借りしお礼申し上げます。

昨年の話題は何と言っても、コロナ禍で開催された東京五輪・パラリンピックではないでしょうか。日本選手の大活躍が見られ、利用者様と一喜一憂し応援のし甲斐があったものでした。ほぼ無観客、賛否両論の中での開催は、選手はどのようなモチベーションだったのでしょうか。個人的には成功裡に終わったと思っています。

当施設も触発されて、ボッチャやスマイルボウリング等熱が入ったり、コロナ禍でも潤いのある生活をと、買物やドライブ等、日常生活でほっとする時間を設けたり、楽しむことに全力で取り組みました。今後も感染予防対策をしっかり行い、正確な最新情報を共有し、一人ひとりの最高の笑顔を頂けるよう励みたいと思っています。

さて、今年の干支は「寅」。六十年に一度の壬寅（みずのえとら）、「生まれたものが成長する事」等、縁起の良さを表す由来があるようです。当施設も壬寅にあやかり、新しい事に挑戦し飛躍できるよう努めたいと思います。

職員と面談しておりますと、みずみずしい感性やチャレンジ精神に頼もしさを感じ、大いに期待しているところです。本年も皆様との繋がりを大切にし、利用者様に質の高いサービス提供を心掛けてまいりますので、更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、念頭の挨拶と致します。

保護者懇談会

昨年度に続き、2回目の保護者懇談会を11月14日に開催し、11家族の参加がありました。
成年後見制度の研修には、秋田県社会福祉士会から講師を招き、利用者の皆さんも参加しました。
事業内容やアンケート結果などを報告し、最後には利用者の皆さんの行事や日常の写真をスライドで楽しみました。
来年はより多くのご家族に参加いただける会にしたいと考えています。

施設職員の研修等

- * 「秋田県栄養士会主催」による
生涯教育研修会へ4回（7月～12月）
- * 支援アドバイザー研修（8月）
- * 強度行動障害支援者養成研修（9月）
- * 成年後見制度に係わる研修（11月）
- * 障害者虐待防止権利擁護研修（12月）
- * 事業団実践発表会（12月）

生涯学習

権利擁護

強度行動障害

成年後見制度



研修

車椅子清掃

ボランティア



12月8日、株式会社ダイナムさんの社員の方々が、地域貢献活動の一環として、車椅子清掃訪問のため来所されました。
理学療法士より、車椅子の構造についての説明を受けた後、利用者様が日常使用している車椅子を、一台一台細部まで丁寧に磨き上げていただきました。
綺麗になった車椅子を見て、利用者の皆さんも大変喜んでいました。



理学療法士からの車椅子の説明。



丁寧に仕上げています。



ピカピカになりました！

8/25 納涼会 好きなものをトッピングしてもらい、十人十色のかき氷が出来ました。



10/27 ボッチャ 東京2020で話題になった
パラスポーツ競技を楽しみ、盛り上がりました。

ドライブ外出 爽やかな秋の空気に触れ、
気分をリフレッシュしました。



日常のいろいろ

中庭でのキャッチボール



女子会



塗り絵



青空の下で



創作活動



絵本の読み聞かせ



ローソン出張販売



理学療法士の仕事



理学療法士 田中智子

障害者総合支援法における生活介護施設での理学療法士の役割は、利用者様に対する日常の身体介助そのものだけではなく

・本人の身体に関する痛みや苦しみの訴えを感じ取り、その部位などを周囲に伝えること（意思の代弁）

・そのことの解決方法を提案すること（理学療法プログラムの提案）

・本人にふさわしい姿勢保持や移乗動作などの介助を検討し、周囲に伝えること（介助方法のコンサルテーション）

・自助具（車いすや姿勢保持等）の作製のための他機関との交渉

・本人に関わる人々との協同・連携等があるとされています。

当施設では、食事、入浴、排泄、就寝、日中活動などの生活支援評価（機能低下を防ぐためにどのように介助を行っていくか）を行い、個別支援計画に基づいて支援を行っています。

その中で、利用者様の要望と医師の指示に基づいてリハビリテーション実施計画書作成を行い、利用者様とご家族様へ説明し、同意の上で個別



リハビリを行うとともに、介助方法の検討や環境調整等を含む支援を行っております。
また、必要な自助具や補装具の作製、購入、修理等、本人の代弁者として市町村の福祉事務所や作製（販売）業者との交渉を行っています。

まだまだ、行き届かないところもあります
が、これからもよろしくお願いいたします。

利用者入所状況

新入所

- ☆ 8月 11日入所 山田 莊吾さん
 - ☆ 8月 23日入所 齊藤 美紀さん
 - ☆ 9月 28日入所 伊藤 啓子さん
- よろしくお願いいたします。



真坂孝広さんが作った切り紙を、館内随所に飾っており、施設内が楽しくなっています。

男性スタッフ募集

当施設では、ご利用者様への生活支援のより一層の充実を図るため、若干名の支援職員を募集しております。ご家族やお知り合いで、福祉に関する仕事に関心のある方がいらつしやいましたら、ぜひ私たちの力になっていただけると嬉しく思います。

●業務内容

障がいを持つ方の支援全般

「食事」「入浴」「排泄」

「洗濯物回収と配布」等

●応募資格

資格なし可、福祉未経験でも研修体制有

※年齢65歳以下

●勤務時間・交替制により

- ①日勤 8時30分～17時15分
- ②早番 7時00分～15時45分
- ③遅番 10時00分～18時45分
- ④夜勤 16時00分～翌9時30分

●加入保険

健康・厚生年金・雇用・労災

●休日

4週8休制（勤務表による）

●その他

有給休暇・特別休暇等福利厚生充実

●連絡先

電話018（838）5607 鎌田（管理課）

あとがき

当施設のある御所野や、近隣の四ツ小屋の田んぼには、北国からの使者、白鳥たちが羽を休める姿が見られ、ひとつの風物詩となっています。



寒い時節柄、どうぞご自愛され、風邪など貰いませぬよう、暖かくお過ごしください。

